

まゆみ

まゆみ

「女装男装」

[提供：NAN-NET](#)

まゆみ

まゆみ

ま
ゆ
み

ある日、公園で可愛い中学生ぐらいの女の子をナンパした。

ミニスカートにショートカットの大学生ぐらいの女の子だと思った。そしたら女装した男の子だった。

その子の名前は真弓となんと女の子に近い名前だったが本当に可愛かった。

車に乗せてそのままラブホに入った。

ジュースを飲みながらたわいのない話をした。

何でも女装をしたのが今日が2回目。最初は家の中で制服を着て鏡に映った自分の姿に興奮したのだとうれしそうに話した。

もつすっかり女の子になりきっている真弓を見ていたらムラムラしてきて

エロビデオを見せることにした。

数人の男たちにロリータ風の女の子が何回もイカされザーメンまみれにされているのを見て真弓は画面に釘づけ。

息遣いも荒くなつたのを見て体を寄せてみた。びくつとしたが抵抗はしなかった。「もしかしてはじめて？」

聞くと真弓は赤くしてコクツとつなずいた。

「オナニーは小学生の時からしているけど、Hはまだ・・・」
いきなりディープキスして舌を絡ませ唾液を真弓の口に流し込んで真弓の乳首をつまむ。

真弓も興奮して舌を絡ませてきた。

そのまま真弓の服、下着(ちゃんとブラ、ショーツを履いていた)裸にすると本当に女の子のような華奢な身体と股間のものが完全に勃起していた。

まだ完全にむけていないがオナニーのせい、少し黒く感じた。我慢汁がその先からあふれんばかりに出ていた。

「さあ真弓、いやまゆみ。お前は今日から叔父さんの奴隷だよ。いいね」
そう言うときまゆみは発情した犬のように興奮して、足元にひざまづいた。

「はい、ま、まゆみは・・・女装して男の人にいやらしい事されるのを・・・そ、想像してオナニーしていたへ・・・へ、変態で・・・」

か細い声でいうまゆみに自分も我慢できなくなりそうだったが、
「ほら、声がちいさい！もっと大きな声で！」

まゆみの女のような尻をスパンキングして。
「あん、まゆみは、変態です！！」

どうやら興奮しているようだ。我慢出来ずに自分も全裸になるとまゆみとまた舌を絡ませまゆみのあれをもんでやった。

「あん、お、おじさまあ、もっとあ・・・」

「まゆみ、かわいいなあ」

そのまま二人でシャワーをあびながらまゆみのアナルヴァージンをいただいた。

痛がるもじよじよも感じ始め、3回目からは感じだしもつとお・つとおねだりしだした。自分はまゆみの中に3回種付けした。

シャワーからあがるとまゆみはすっかり女っぽくなっていた。

自分はまゆみにどんなオナニーをしたことがあるんだと聞いた。

まゆみは赤くなりながら話してくれた。

小学生の時、ホモ雑誌を拾ってオナニーしだしたのが最初で、女装しだしたのがつい最近、でも中学に上がったときから裸で中学校の校舎内を出歩いて、誰もいない教室でオナニーしてだした精液を飲んだり、男子トイレの便器につかまって露出オナニーしたと告白した。

また、スクール水着を盗んでそれをきてオナニーして水着を精液まみれにした事も話してくれた。

自分は今度は制服やレオタードで女装させて犯してやるといったら

「お、犯してえ。まゆみ、もうおじさまのペットだもの」

その後、目の前で2回オナニーさせ、出した精液を残らず飲ませそのあと駅弁ファックで朝まで犯した。

いまではまゆみはいつも家では裸エプロンで奉仕させている。
髪型はツインテールで本当に女になっているが股間のふくらみは出会った頃より一
段と大きくなっている。
今度まゆみも「かわいい男の子を犯したいの」といいだした。

初フェラ

二〇〇八年三月三十一日 投稿

掲載元 官能小説セレクション

(URL: <http://www.kannou.cc/>)

提供 NAN・NET

(URL: <http://www.nantv.com/index1.htm>)

投稿された文章の著作権は、全てNAN・NETに帰属
します。当サイト内の文章、音声等の情報の無断
転載、無断引用は禁止です。情報の転載、引用、
掲載、取材等をご希望の場合は、必ずご一報くだ
さい。上記の要望に対し当社が問題が無いと判断
した場合、他メディアにおいて、投稿された情報
が掲載等される場合があります。

